

の日

護の需要が高まる中、介護事業所では人を取り巻く状況は厳しさを増していき、雇用が進み、本市でも、日本の語学・習活躍している外国人職員がいます。る外国人職員とその同僚の方の紹介と、での手続をご紹介します。んなで介護について考えてみましょう。

問合せ 介護保険課 ☎内線 217

特別養護老人ホーム
金沢弁天園 東金沢町 4-16-10

ダルマシヨレイリン
DALMACIO RHEYLENE さん
島田 太郎 さん



レイリンさん

レイリンさん

私は、母国のフィリピンで看護師として働いていました。そのことから、利用者の役に立てたと感じたことや感謝されることで、やりがいを感じていました。日本に住む親戚からは日本の魅力がたくさん聞いていたので、いつかは日本に来たいと思っていました。そんな中、日本とフィリピンとの経済連携協定（EPA）の制度で日本で働けるチャンスがあると知り、挑戦しました。8年前に来日し、半年間、日本語や文化を学ぶ学校に通ったあと、縁があつて金沢弁天園で働くことになりました。来日当初は日本語でのコミュニケーションが苦手、考えがうまく表現できないことや利用者へどう声をかけましたらよいかなど、難しさを感じることもありましたが、今では職場や環境にも慣れ、利用者の方とコミュニケーションをとりながら相手の考えやニーズをくみ取れるようになってきたと感じます。

日本に来て、言語や文化の違いなど、大変なこともありましたが、今は仕事も楽しく、充実しています。利用者の方とお話をしたり、介助をしたりして、その人が幸せな気持ちになったのを見ると、自分も幸せになります。また頑張ろうと思えます。これからも、より良い介護が提供できるよう、栄養などの勉強をして、利用者の方がもっと快適に生活できるように介護福祉士になりたいです。

島田さん

レイリンさんは職員からの信頼も厚く、外国人職員では唯一のユニットリーダー*を任せています。



優しい笑顔で利用者と接するレイリンさん



レイリンさんの仕事ぶりを語る島田さん

介護は人の命を預かる仕事なので、一つの判断がその方の生活を変えてしまうこともある難しい仕事です。そんな中、レイリンさんはリーダーとして周囲と協力しながら、利用者の方が何を考え、何を必要としているのか、利用者の方としっかりコミュニケーションをとりながら、責任をもって対応をしてくれています。*ユニットリーダーは8人ほどの利用者を統括し、提供するサービスを決定する。



介護への想いを話すレイリンさん

— いい日、いい日、毎日、あつ

特集

11月11日は 介護

本格的な超高齢化社会の到来により介
手不足が顕著になるなど、介護サービ
ス。そのような中、日本各地で外国人
の慣を学びながら、介護サービスの現
場での今回の特集では、介護サービ
スに携わ
いざ介護が必要となった際の介護認定
11月11日の介護の日を機に、家族

小規模多機能型居宅介護
ひまわり 諏訪町1-20-7

グエン ティー ベートウイ NGUYEN THI BETHUY さん 鈴木 未羽 さん

ベートウイさん

私は、ベトナムで生まれ育ち、小さい頃から祖父母の面倒をみてきたこともあり、人の役に立つ仕事、特に介護の仕事に興味を持っていました。

2022年に水戸市にある介護関係の専門学校に通い始め、過去に日立市の日本語学校に通っていたこともあり、この「ひまわり」でアルバイト員として働き始めました。

現在は、介護福祉士の資格取得を目指し、勉学に励みつつ、学校が終わった後や学校が休みの日には、介護の現場に携わっています。職員は皆がとても仲が良く、仕事もやりがいがある。楽しいので、学校にいる時は、早く介護の仕事に戻りたくありません。

現在の仕事は、利用者の方の水分補給や排せつ介助を行っています。利用者によって徘徊や転倒など、気を付ける点が違うので、注意しながら日々仕事をしています。

将来的には、利用者が楽しく、笑顔で過ごせるよう

に役に立つ介護福祉士になりたいと思っています。

今は学校と介護の仕事の毎日、休める日は1日もなく、少し大変と感じる時もありますが、利用者からの「ありがとう」という言葉で、疲れが取れ、幸せを感じます。これからも介護の仕事の続け、皆さんの役に立てるよう一生懸命頑張ります。

鈴木さん

私たちは、利用者の方が毎日不自由せず、常に快適に過ごせることを意識して仕事に取り組んでいます。

ベートウイさんは、初めは介護を行う上で気を付けるべき点などの認識が違ってくる所がありました。いつも前向きに仕事の経験を重ね、現在は、誰よりも丁



プライベートでも仲の良いふたり

外国人留学生学費等支給支援事業

介護サービス事業者が、介護福祉士などの資格取得を目指す外国人留学生に対して負担する日本語学校の学費などを補助します。

補助上限額 (補助率)
30万円 (1/3以内)

活用してみませんか?



ひまわりで活躍する6人の外国人職員。(前列3人と、後列中央の3人)

寧で優しい職員となっています。以前は、外国人の職員と聞くだけで嫌そうなりアクションをされる場合もありましたが、今では利用者の皆さんからも信頼され、国籍関係なく、一人の職員として、立派に仕事に向き合っています。

介護サービスを利用するには

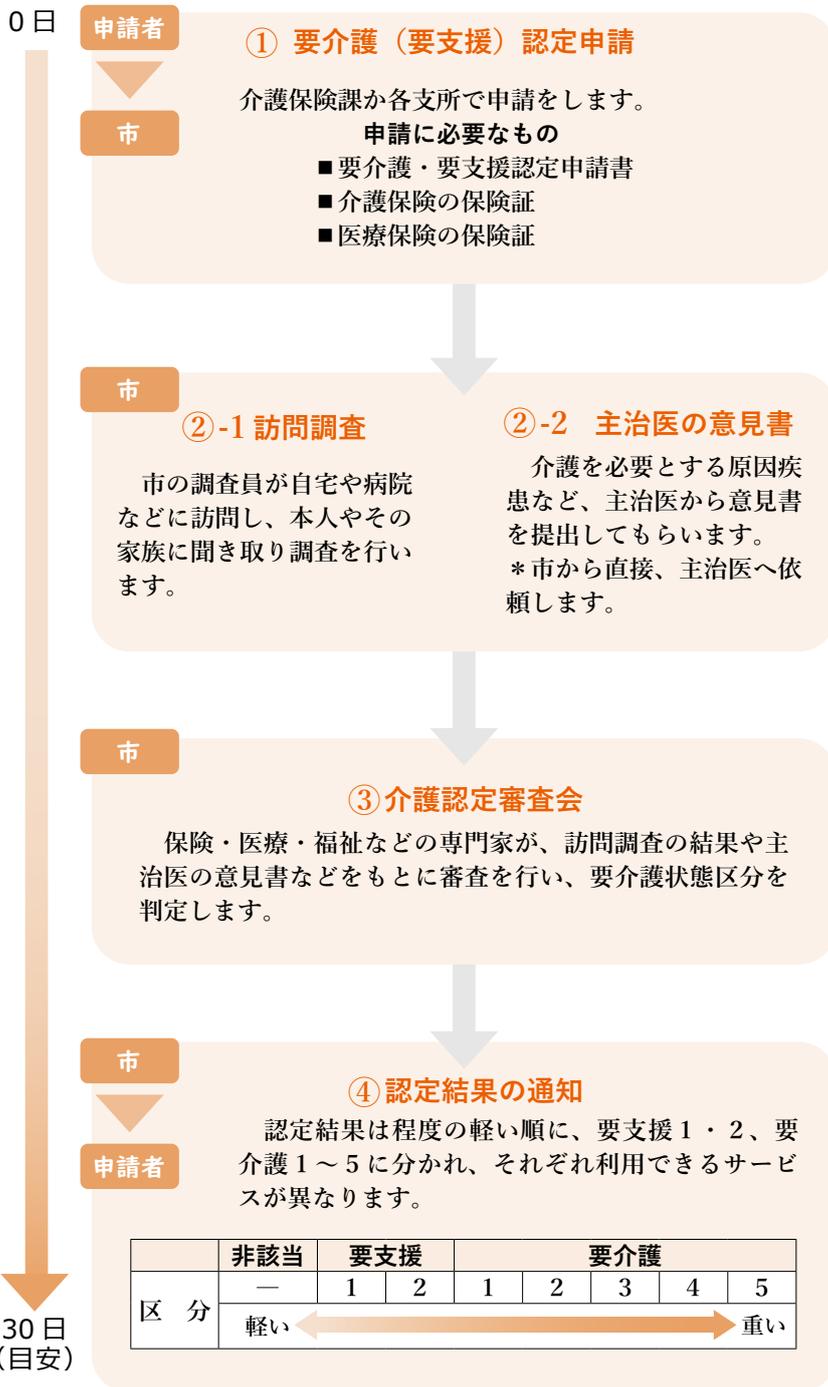
介護サービスを利用するには、要介護（要支援）認定を受けることが必要です。認定を受けることで、認定区分に応じ、さまざまな支援を受けられるようになります。

初めての申請では、不安や戸惑いを感じる方が多くいますが、お気軽にご相談ください。また、申請から認定まで、申請者の方の費用の負担はありません。

新たに介護サービスを利用したい方は、**要介護（要支援）認定申請からスタート!**



要介護（要支援）認定の流れ



Q 申請の対象となる条件はありますか？

A 40～64歳の方は、老化が原因とされる病気（特定疾病）に該当する方が対象になります。65歳以上の方は、どなたも申請ができますので、お困りの場合は、お気軽にご相談ください。

Q 訪問調査ではどのようなことを行いますか？

A 調査員が自宅や入院中の病院などに伺います。
調査内容は、起き上がりや歩行などの日常動作や認知機能を確認するほか、普段の生活の様子などを聞き取ります。

Q 介護の申請から結果までどれくらいかかりますか？

A 原則30日以内にお知らせします。調査の状況や主治医意見書の提出日などの関係で、結果をお知らせする時期が遅くなる場合があります。

Q 認定を受けるとどのようなサービスを受けられますか？

A 認定区分（要支援、要介護）によって受けられるサービスが異なります。詳しくは5ページをご覧ください。

Q 非該当で、生活に困ることがあった場合はどうすればよいですか？

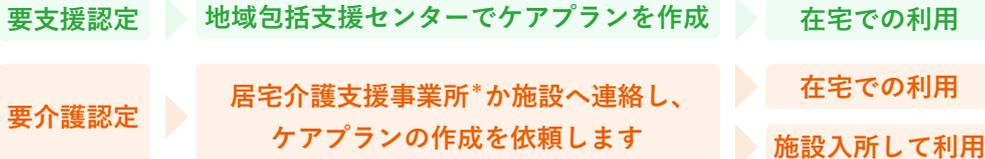
A お住まいの地域包括支援センター（5ページに記載）へご相談ください。

認定後はケアプランの作成を依頼しよう

要支援、要介護の認定を受けた後は、利用者とその家族の意向に沿って、ケアマネジャーがケアプランの作成を行います。

ケアプランって？

サービス利用者や家族の状況、希望をもとに、介護の専門家が作成した一人ひとりに応じた支援やサービスの計画書



* 居宅介護支援事業所=介護サービスを行う事業所のうち、ケアマネジャーが在籍する事業所

① 要支援 1・2 と認定された方

要支援は、日常生活の基本的動作は自力で行えるものの、支援が必要と認められた方が該当します。生活機能の維持向上や改善を目指すため、ホームヘルパーなどが自宅に訪問して行うサービスや施設などによって受けるサービスが利用できます。

利用できる主なサービス

訪問型サービス(ヘルパー)

ホームヘルパーなどが家庭を訪問して、買い物や入浴の介助といった日常生活の手助けを行います。



通所型サービス(デイサービス)

デイサービスセンターなどに通い、食事や入浴の提供、日常動作訓練、レクリエーションなどが受けられます。



地域包括支援センター

相談窓口	電話番号	担当する小学校区
福祉の森 聖孝園	39-1166	櫛形、山部、中里
サン豊浦	33-8811	豊浦、日高、田尻
神峰の森	33-5512	滑川、宮田
銀砂台	33-6500	仲町、中小路、助川
小咲園	32-7900	会瀬、成沢、諏訪
鮎川さくら館	36-7303	油繩子、大久保、河原子、塙山
金沢弁天園	33-7424	大沼、金沢、水木
成華園	33-7119	大みか、久慈、坂本、東小沢

② 要介護 1～5 と認定された方

要介護は、入浴、排泄、食事などの日常生活の基本的動作に介護が必要と認められた方が該当します。上記サービスに加え、自宅などで生活しながら受けられるサービスや各種施設に入所して受けられるサービスが利用できます。

利用できる主なサービス

短期入所(ショートステイ)

特別養護老人ホームなどに短期間入所して、食事や入浴の介護サービス、日常生活訓練が受けられます。
* 要支援 1・2 の方も利用可

認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

グループホームで、食事や入浴などの日常生活上の支援や機能訓練などを受けられます。
* 要支援 2 の方も利用可

福祉用具貸与

在宅生活に必要な福祉用具(車いすや特殊ベッドなど)のレンタルができます。



特別養護老人ホームなどへの入所

状態や要介護認定区分に応じた施設に入居し、日常生活上の支援や介護が受けられます。
* 特別養護老人ホームは要介護 3 以上

日立市介護サービス事業所ガイドブック

介護サービスを行う事業所や利用できるサービスなどを掲載しています。詳しくは、右記QRをご覧ください。詳しくは、右記QRをご覧ください。詳しくは、右記QRをご覧ください。



利用できる施設はこちらから!

